

都道府県山岳（・スポーツクライミング）連盟（協会）
会長 殿
指導委員長 殿

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
会長 町田 幸男
(公印省略)

**令和 7 年度 登攀技術に関する指導者の教育と研修、
主任検定員養成講習会（A 級・B 級）及びコーチ 2 養成講習会の実施について**

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より JMSCA の指導者育成ならびに研修活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、指導者の教育と研修事業の一環として、登攀技術研修会ならびに主任検定員養成講習会を下記により実施いたします。開催要項は、別紙添付のとおりになっております。この機会に是非多くの指導者に参加していただきますようお願い申し上げます。近隣の地域（ブロック）の方々も含め、多数の参加をお願いいたします。

なお、主任検定員制度は、登録期間 4 年でとなっており、常に新しい技術、指導基準にもとづいて指導・検定をしていただくため、4 年以内に最低 1 回は研修会に参加していただくことになっています。従って末尾番号は残りますが、有効期限が 2025 年 3 月 31 日の認定者は全員資格がなくなり、再受講し合格した方だけを「19-XXXX」などのようにして登録しております。

(注) 登録番号の XXXX の前の数字は、認定年（西暦下 2 桁）を示す。

また、今年度はコーチ 2 養成講習会を中央開催で実施し、資格取得の便宜を図り、指導者の充実に寄与したいと思います。登攀技術研修会と氷雪技術研修会に参加して論文を提出し、すべての課題に合格すれば、コーチ 2 の専門科目を修了したことになります。

敬具

記

主催 (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会
主管 福井県山岳連盟

1. 期 日 令和 7 年 10 月 18 日（土）～19 日（日）
2. 開催場所 ・ 福井県立クライミングセンター
〒918-8033 福井県福井市合谷町 1-5 Tel : 0776-33-3444
・ 山岳壁
・ 雨天時/リード壁
3. 集合場所 ・ 福井県立クライミングセンター会議室
4. 集合日時 10 月 18 日（土）10 : 00
5. 宿 泊 ・ 福井農業ビジネスセンター
〒915-1201 福井県越前市安養寺町 142 字 27-1 TEL : 0778-29-2131 FAX : 0778-29-2133
6. 登攀技術研修会および主任検定員養成講習会

開催要項および参加申込書は、別紙を参照して下さい。

7. 受講料 事前支払い お願いします。(申込者には受講案内を後日メール致します)

・受講料 ￥13,000円

※宿泊費用 7500円 18日夕食、19日朝食、昼食含む 現地支払い

昼食は18日持参、19日は用意いたします。

8. 日程 10月18日(土)

10:00 受付開始

10:30 開講式

10:45 研修・講習

12:00 昼食(各自)

13:00 研修・講習

18:30 夕食

10月19日(日)

7:00 朝食

8:00 移動(車で相乗り)

9:00 研修・講習

12:00 昼食(お弁当を用意いたします)

13:00 研究討議

14:30 閉講式

15:00 解散

※研修会と、主任検定員養成講習会は基本的に別行動になります。

参加募集人員：研修会 20名、AB 主任検定員講習 10名、コーチ2指導員養成講習会 10名

9. 申込み 別紙参加申込書を**9月12日(金)**まで、日本山岳・スポーツクライミング協会指導委員会宛てにメール送信とともに添付の URL にアクセスするか下記 QR コードからグーグルフォームにて入力お願い致します。



<https://forms.gle/HcR4PDYiMvJDclFF6>

グーグルフォームに入力後申込書を下記日本山岳・スポーツクライミング協会指導委員会宛てにメールお願い致します。

shidou@jma-sangaku.or.jp

10. 携行品 登攀具一式(ヘルメット含む)、内履き、筆記具、洗面用具、その他
マスク(必要な枚数)など

11. 緊急連絡先(急なキャンセル、電車の遅れ、集合場所がわからない等)
指導委員会 野村 善弥 携帯：090-4847-7750

12. お問い合わせ先
〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 905
公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会 指導委員会 宛て
Tel：03-5843-1631 / Fax：03-5843-1635
Eメール：shidou@jma-sangaku.or.jp

以上

《参加資格と研修及び検定内容について》

II 研修会

1 参加資格

- ・公認スポーツ指導者または所属岳連（協会）会長より推薦され登攀経験を有する者
- ・（初心者でも講習会に参加意欲のある方は参加可能です）

2 研修内容

- ・登攀基礎技術
- ・隔時登攀（制動確保等）における支点の構築、確保技術
- ・セルフレスキュー等の問題点を検討する

III A級主任検定員養成講習会

1 参加資格

- ・コーチ2以上で検定、または登攀技術講習会で講師の経験があり、岳連（協会）会長より推薦された者及び登録更新者

2 講習内容

- ・個々の技術講習ではなく、検定経験者およびこれから検定に携わるための方法を確認
- ・指導者に関する基準規約、養成講習会システム、（公財）日本スポーツ協会（JSP0）との関わり、評価方法等

3 検定

- ・実技、指導法の評価

4 レポート（2000字程度）初めて主任検定養成講習会を受ける方のみ

- ・課題1『自分の経験に基づいて、検定評価について述べて』
- ・課題2『指導者の養成方法について述べて』（検定実績がない方）
- ・検定会履歴書及び講習会指導履歴書（様式自由）を参加申込書に添付して下さい（eメールにて提出のこと） ・登録更新者はレポート免除

IV B級主任検定員養成講習会

1 参加資格

- ・コーチ1以上で検定、または登攀技術講習会で講師の経験があり、岳連（協会）会長より推薦された者及び登録更新者

2 講習内容

- ・個々の技術講習ではなく、検定経験者およびこれから検定に携わるための方法を確認
- ・指導者に関する基準規約、養成講習会システム、（公財）日本スポーツ協会（JSP0）との関わり、評価方法等

3 検定

- ・実技、指導法の評価

4 レポート（2000字程度）初めて主任検定養成講習会を受ける方のみ

- ・課題1『自分の経験に基づいて、検定評価について述べて』
- ・課題2『指導者の養成方法について述べて』（検定実績がない方）
- ・検定会履歴書及び講習会指導履歴書（様式自由）を参加申込書に添付して下さい（eメールにて提出のこと） ・登録更新者はレポート免除

V コーチ2

1 参加資格

- ・25歳以上で所属岳連（協会）会長の推薦を受けた者。3000m級または準ずる山岳地域において積雪期登山および4級以上の岩壁登攀のリーダー候補者に指導できると判断された者

2 講習内容

- ・JSP0 オフィシャルブック「コーチ2」カリキュラムによる
- ・JSP0 公認山岳指導者検定基準（AC）コーチ2による
- ・技術、指導法の確認と検定評価の方法等

3 検定

- ・実技、指導法の評価
- ・論文・理論課題は別途提出（通知）

以上

※主任検定員養成講習会（Ａ級）（Ｂ級）に初めて参加の方は、レポートと共に、過去に検定した検定実績一覧（様式自由）を別途添付して下さい。この場合、主任検定員か、一般検定員かも明記して下さい。

上記個人情報は本目的以外には使用しません。